

## 7 進行管理

「鶴ヶ島市立地適正化計画」は、時間軸をもったアクションプランであり、PDCAサイクルを回しながら評価や見直しを行います。

具体的な事業の進行管理は毎年把握し、目標値や期待される効果は、おおむね5年ごとに行われる国勢調査や市民意識調査などによって評価を行います。

必要に応じて計画の内容や施策について見直し、都市計画審議会などに意見を求めます。

また、社会経済状況の変化や上位関連計画などを見直しにより、本計画の見直しが必要となった場合は、適切に見直しを行います。